

JFA 第19回全日本女子フットサル選手権大会 東海地域大会（案）

1. 主催 一般社団法人東海サッカー協会
2. 主管 公益財団法人愛知県サッカー協会フットサル委員会
3. 期日 2023年1月28日(土), 29日(日)
4. 会場 愛知県：パロマ瑞穂アリーナ
5. 参加チーム 東海地域各県代表8チーム（各県出場枠2）
6. 参加資格
 - ② フットサルチームの場合
 - 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に「フットサル1種」、「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
 - 前項のチームに所属する2010年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ③ サッカーチームの場合
 - 日本協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
 - 前項のチームに所属する2010年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
 - ④ 日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ⑤ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ⑥ 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - ⑦ 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
7. 大会形式 8チームによるノックアウト方式で行う。
8. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
9. 競技会規定 以下の項目については本大会で規定する。
 - ① 登録された者のうち試合毎に19名（選手14名以内、役員5名以内）を上限としてエントリーする。ただし、通訳が必要な場合の役員は6名以内とする。
 - ② 試合時間
 - 1回戦・準決勝：40分間のプレーイングタイム
 - 決勝戦：30分間のプレーイングタイム
 - ③ ハーフタイムのインターバル
 - 1回戦・準決勝：10分間
 - 決勝戦：7分間
 - ④ 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）
 - PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
 - 準決勝のみ、10分間（前後半各5分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

- ⑤ 本大会中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。
- ⑥ 本大会中に退場を受けた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置は大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

10. 組合せ・日程

東海サッカー協会にて決定する。

11. 全国大会

優勝チームおよび準優勝チームが全国大会へ出場する。

12. その他

- ① 各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
- ② フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- ③ フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ④ 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。